



【雪】キャラクター「ゆっぼろ」

実施期間

【 2/13 ~ 2/17 】

ゆっぼろシート

札幌市立新琴似中学校

「さっぽろっ子雪ウィーク」における取組

「雪中運動会」

ねらい

- ・ 体育的行事を通して、ルールやマナーを身につけ、競技することの楽しさを感じさせる。
- ・ 恵まれた札幌の自然を体感し、冬（雪）に親しむ心を育てる。
- ・ 競技会に積極的に参加することによって、責任、公正、協力などの社会性を身につけさせる。
- ・ 事前の取り組み及び当日の競技・応援などを通して、委員・係としての主体性を高める。
- ・ 運動量が低下する冬においても健康の保持増進を図るとともに、今後の生活に活用できるようにさせる。

取組内容

- ・ 生徒会役員、体育委員、部活動生徒による雪踏み。（前日準備）
- ・ 雪中「5色綱引き」
- ・ 雪中「そりリレー」
- ・ 雪中「全員リレー」



成果

- ・ 事前の雪踏みから当日の進行まで、係生徒が「自分たちの行事」という自覚を持ち、教員の指示を待たずに臨機応変に動くことで、自治能力の向上が図られた。
- ・ 厳しい寒さや雪の特性を肌で感じることで、札幌の豊かな自然を肯定的に捉え、冬季にも運動を主体的に楽しむ心が育まれた。
- ・ 雪の質（重さ・滑りやすさ）を活かした作戦を立てるなど、冬の環境を「活用」する前向きな姿勢が見られた。

次年度の取組に向けて

- ・ 雪上での運動量は確保できたが、雪に触れたり、雪を実際に使ったりする活動はできなかったため、次年度は雪かき対決や雪像づくり、雪積み上げ対決等の活動も検討していく。
- ・ 少数ではあるが、雪上が悪くケガをしたり、競技中の混雑した中で接触事故が起きたりしたため、雪踏みの徹底や競技中の安全確保に努めていく。